

令和3年度 第2回学校関係者評価委員会の実施及び改善策について(報告)

【実施日】令和4年1月27日(木) 9:45～11:00 【参加した評価委員数】6人

屋久島町立中央中学校

(欠席1人)

評価(委員記述) A(良い:課題なし) B(おおむね良い:課題有り) C(改善の必要有り:課題有り)

項目	番号	評価の観点	資料及び取組状況	評価 (1人未記入)	改善策
学校 評価 の 方 法	1	自己評価は学校教育目標を重点化した設定となっているか。	自己評価書資料	A 5人	●今回の評価結果についてもホームページで公表し、職員会議で改善の義対策を検討する。 ●保護者アンケートの回収率を上げられるような声掛けを行う。 ●学校関係者評価の在り方について見直しを図り、実施する。
	2	自己評価は全校体制で定期的実施されているか。	各学期1回実施	A 5人	
	3	自己評価の結果を踏まえた適切な改善が図られているか。	自己評価書資料 各学期学校経営案	A 4人, B 1人	
	4	自己評価項目の内容・量は適切か。	自己評価諸資料	A 5人	
	5	生徒・保護者へのアンケートは適切か。	生徒・保護者・教職員 アンケート	A 4人, B 1人	
	6	学校関係者評価の在り方は適切か。	年間2回	A 4人, B 1人	
	7	評価結果をわかりやすくかつ広く公表しているか。	HP, 学校便りで公表	A 4人, B 1人	
自由記述		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちのいきいきとした反応が授業でみられ、頼もしく感じました。今後ともよろしくお願いします。</li> <li>授業に全員が集中して参加している様子は、すばらしかった。落ち着いた学校の中、生徒たちは生き生きと学んでいることに感動しました。</li> <li>保護者アンケートの回収率をもう少し上げたほうがよい。</li> <li>各クラスそれぞれのカラーがあり、教室の設営がされておりよかった。</li> </ul>			

意見交換内容

評価委員からの意見等	学校からの回答
<p>○ 本委員会は、いつ頃から始まったのか。</p> <p>○ コロナ禍でマスクのため表情が伝わらない現状があり、コミュニケーションが取りづらくなっていないか。休み時間の生徒の様子はどのような感じか。</p> <p>○ 英語の授業等でマスクをしていると教師の表情が読み取れないため、発音方法を伝えられないのではないのか。</p> <p>○ エアコンが入っていないクラスがあったが、制限等があるのか。</p> <p>○ 家庭学習時間が改善されているとのことだが、部活との両立はできているのか。</p> <p>○ 町教育支援センターでの学習内容はどうなっているか。</p>	<p>○ 第1回の資料に示したように、学校関係者評価は、自己評価の客観性・透明性を高めるとともに、学校・家庭・地域が学校の現状と課題について共通理解を深めて相互の連携を促し、学校運営の改善への協力を促進することを目的として行うものであり、本校では開校1年目から実施している。</p> <p>○ 休み時間、20～30人の生徒は外で運動をしている。教室等で1人である生徒もいるため、職員が声掛けを行っている。</p> <p>○ マウスガード、フェイスガード等も準備をしているが、飛沫拡散があるため、マスク着用で指導している。</p> <p>○ エアコンに制限はつけていない。各学級の状況に応じて対応している。</p> <p>○ 部活動は時期により、活動時間が異なっている。バス通学生は、通学時間もあるため、夏場は家庭での時間が短くなる。部活動生のみアンケートを実施したい。</p> <p>○ 通所している生徒個々に応じた学習内容を行っている。</p>